

市民活動 サロン

●問合せ 守谷市民活動支援センター HP <http://www.moriya-cac.org/>
 守谷市御所ヶ丘5-25-1(市民交流プラザ内) ☎46-3370 FAX 46-3320
 開館時間 10:00～18:00/休館日 月曜日、年末年始(左記以外の祝日は開館)

●●● 映画「ふるさとがえり」 & トークショー ●●●

〈開催日〉8月11日(土) 〈会場〉市民交流プラザ

○映画 13:15～(12:45 開場)

○トークショー 15:45～17:00 出演…栗山宗大(脚本家)、池内絵美(助監督)

〈料金〉800円 ※前売券は、市民活動支援センターで発売

あなたにとって、“ふるさと”とは何ですか？



—— 私たちは物語を生きている ——

1990年、ある夏の日に、亀を助けた4人の少年。

2010年、映画の助監督を辞め、帰郷することになった主人公・勘治。

ふるさとを舞台に、二つの時代・物語が交差しながら進行していく映画です。

消防団活動に巻き込まれる勘治は、少年時代の仲間たちが「地域の平和」のために生きている姿を目の当たりにし、「ふるさと」への愛情と葛藤が交錯してゆきます。(出演…渋江譲二、佐藤仁美、村田雄浩、高畑淳子ほか)



栗山宗大

2003年、映画「らくだ銀座」で脚本家デビュー。その後、日本各地で映画づくり・脚本づくり、いわゆる「物語づくり」に没頭する。

映画監督・林弘樹らと設立したFIREWORKSは、日本初となる「市民参加型映画事業」のモデルをデザインし、日経地域情報化大賞 MJ 賞や地域づくり総務大臣表彰を受賞。



池内絵美

映画が多くの人々の心を動かす魅力にひかれ、大学卒業後、映画業界へ入る。2時間ドラマ、映画、連続ドラマなどでフリーランスの助監督として活動。

2004年、巻き込み型映画創りを行っている「ものがたり法人 FIREWORKS」に出会い、作品ひとつひとつを大切に、仲間とともに本気で創りあげていく行程に共感し、活動している。

〈主催〉市民活動支援センター 〈共催〉市民活動連絡協議会

2013 ひなまつり実行委員募集

毎年、ボランティアの皆さんが、市民の方から不用となったおひなさまをいただき、2月を中心に公共施設や大型商業施設などに展示することで、大勢の皆さんの目を楽しませていました。年々、提供されるおひなさまの数が増え、少人数のボランティアでは手が回らなくなったため、実行委員を募集し、この活動を継続・発展させようと考えています。

来年のひな祭りに向けて早々と委員を募集するのは、写真(下)にあるような「つるしびな」を協力者に呼び掛けて制作していただくためです。大勢の方の応募を期待しています。

募集要項

☆対象 市内在住・在勤・在学の方

☆応募方法 8月10日(金)までに電話・FAX・電子メール・窓口のいずれかで、住所・氏名・電話番号などを伝えて申し込む

☆応募・問合せ 市民活動支援センター



◀イオンタウン守谷
1階通路での展示



◀市民活動支援センター
での展示